



®

令和2年  
(2020年) 6月22日(月)

No. 15196 1部377円(税込み)

発行所

一般財団法人 経済産業調査会

東京都中央区銀座2-8-9(木挽館銀座ビル)

郵便番号 104-0061

[電話] 03-3535-3052

[FAX] 03-3535-5347

近畿支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4

(MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971

経済産業調査会ポータルサイト <http://www.chosakai.or.jp/>

特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術  
予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年61,560円 6カ月32,400円  
(税込み・配送料実費)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び  
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

## 目次

☆主要判決全文紹介 [知財高裁] [上]……………(1)

# 主要判決全文紹介

## 《知的財産高等裁判所》

### 審決取消請求事件

〔「L-グルタミン酸生産菌及びL-グルタミンの製造方法」事件-引用文献に記載されたデータの理解につき、執筆者自身が述べた考察を重視した。⇒進歩性〇〕 [上] (全2回)

—平成31年(行ケ)第10019号、令和2年3月25日判決言渡(森裁判長)—

### 【本判決の要旨、考察】

本判決の事案では、進歩性判断において、公知文献(甲8)に記載されたデータから、当業者が如何なる技術思想を読み取れるか、「引用発明の認定」が争点となった。

無効審判請求人は、「甲8のTable 1. は、担体系とは別に、浸透圧調節チャネルという新たな排出経路を実験的に明らかにした」という甲8文献の開示事項を前提として、「甲8の時点において、担体系(特定の溶質分子を結合して一連の構造変化を行って細胞膜を通過させるタンパク質である担体による排出を指す。)によるコリネバクテリウム・グルタミカムからのグルタミン酸の排出が提唱されてい



## 杉村萬国特許法律事務所

SUGIMURA & Partners

代表弁理士

杉村 憲司

代表弁護士

杉村 光嗣\*

塚中 哲雄  
栗野 晴夫  
村松 由布子  
太田 昌宏  
酒匂 健吾  
門田 尚也  
市枝 信之  
田中 睦美  
鹿山 昌代  
長嶺 晴佳

澤田 達也  
河合 隆慶  
寺嶋 勇太  
吉澤 雄郎  
柿沼 公二  
加藤 正樹  
君塚 絵美  
宮谷 昂佑  
北村 慎吾  
杉原 あずさ

富田 和幸  
鈴木 治  
結城 仁美  
小松 靖之  
神 紘一郎  
朴 瑛哲  
井上 高雄  
廣 昇  
伊藤 佐保子  
福村 直久

下地 健一  
福尾 誠  
川原 敬祐  
伊藤 怜愛  
坂本 晃太郎  
真能 清志  
辻 啓太  
鈴木 裕貴  
高坂 晶子  
佐々田 洋一

大倉 昭人  
齋藤 恭一  
岡野 大和  
片岡 憲一郎  
西尾 隆弘  
石井 裕充  
塩川 未久  
Stephen Scott\*\*\*  
山崎 誠  
木下 直俊

岡本 岳\*  
吉田 憲悟  
前田 勇人  
田中 達也  
石川 雅章  
藤本 一  
橋本 大佑  
水間 章子  
Eric 邦夫 Morton\*\*  
高倉 みゆき

深津 拓寛\*  
山口 雄輔  
坪内 伸  
高橋 林太郎  
永久保 宅哉  
鈴木 俊樹  
鈴木 麻菜美  
貴志 浩充  
高井良 克己  
駒木 寛隆\*

野崎 智裕\*  
中山 健一  
甲原 秀俊  
福井 敏夫  
色部 曉義  
内海 一成  
大島 かおり  
山本 睦也  
小山 祐

\* 弁護士  
\*\* 米国弁護士  
\*\*\* 欧州弁理士

所員200名うち弁理士79名、弁護士5名、米国弁護士1名、欧州弁理士1名

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-1 霞が関コモンゲート西館36階 E-mail: DPATENT@sugimura.partners  
電話: 03-3581-2241(代表) FAX: 03-3580-0506 URL: <https://sugimura.partners/>